



浅口市立鴨方西小学校

# かもにしNOW

(文責 校長：三浦 嘉子)

R5. 12. 08



12月8日号では、音楽鑑賞会の様子、4年生の手話・車いす体験の様子をご紹介します。

## 【音楽鑑賞会(12月7日)】

音楽鑑賞会を開催しました。ピアニストとしての音楽活動の傍ら、昨年度まで本校で音楽の教員として勤めてくださっていた中田先生をお招きし、中田先生の演奏仲間のバイオリニスト、チェリストとのピアノトリオを鑑賞しました。音楽鑑賞のコーナーだけでなく、楽器体験コーナーもあり、音楽を聴き楽器に触れて、耳と心で音楽を楽しむ場となりました。



中田先生の演奏で全校児童が「Smile Again」を歌ったり、ピアノトリオの演奏で、児童・保護者・地域の方々が一緒に鴨西の校歌を歌ったり、盛り沢山の音楽鑑賞会となりました。今日の経験は児童にとっても、お集まり頂いた保護者様や地域の方々にとっても、きっと一生の宝物になることと思います。

## 【手話・車いす体験(4年生・12月8日)】

浅口市社会福祉協議会のご協力で、4年生は福祉について学びました。車いすやアイマスクや手話を体験する活動を通じて、障害者や身体の不自由な方の気持ちを理解し、心のバリアフリー(様々な心身の特性や考え方を持つ人々が、相互に理解しようとコミュニケーションをとり、支え合うことを指す)について考えることを目指した取組です。



【車いす体験】



【アイマスク体験】



【手話体験】

体験の後、福祉協議会の方から児童が感想を問われました。「車いすの人や目の不自由な人は、大変だなあという事がわかりました。」と答えると、福祉協議会の方から「もう一歩先を考えて欲しい。大変だなあ、じゃあ、どうしようという事を考えて欲しい。普段クラスで困っている友達がいると助けるよね。それと同じです。皆が互いに自分ができることを助ける、それがよりよい生活に繋がるんですよ。」と助言を頂きました。深くうなづく児童たち。小さな事でよいので自分に出来ることをする、それがよりよい社会を作っていくという事なのだ和本日の授業で学びました。